

## Housing topics 【 ロートアイアン特集 】

「ここに何かアクセントが欲しい」 空間を劇的に変えてくれるのが、ロートアイアン装飾です。  
 素材の重厚感と、職人技が光る繊細なデザイン。絶妙なバランスが、インテリアに奥行きやモダンな表情をプラスしてくれます。  
 ぜひ、家づくりの参考にしてください！

※ 宮田工業のオーナー様のお宅です。



ロートアイアンとは、本来ヨーロッパで発展してきた「手工芸鍛造」の技術によって生まれる鉄製品のこと。  
 制作工程に最大の特徴があり、鉄を炉で赤く熱し、職人がハンマーで叩き、伸ばし、曲げるという「鍛造」の工程を経て、多様で複雑な形へと作り上げられる。年月を重ねるごとに、その風合いが増し、深みのある持ち味へと変化していくのも大きな魅力の一つ。



訪れる人を最初に出迎えるのは、枝の上で羽を休める小鳥たち。繊細なロートアイアンが玄関先に優雅なシルエットを描いている。



明るい色の壁面にロートアイアンの黒色の曲線が映える。シンプルな外観に華やかなエッセンスをプラス。



室内の窓にハート型のような遊び心のある格子飾り。格子越しの光がお部屋の中に優美な模様を映し出す。



室内窓に添えられたアイアンのフラワーボックス。窓を開けてみても、1階から見上げても海外の街角のようなお洒落な空間に。



白い階段の壁に、心地よい「抜け」をつくるアイアンの透かし。完全に仕切らず、緩やかに空間をつなぐことで家族の気配も感じられる。



遊び心と洗練さが同居する、こだわりの階段手すり。少しエッジの効いたモダンなデザインが空間全体をくっきりとスタイリッシュな印象に。

### ロートアイアンに関わるトリビア

#### 【エッフェル塔】

実はエッフェル塔も巨大な「錬鉄（ロートアイアンに近い素材）」の集合体。腐食を防ぐため7年毎に塗装の塗り直しが行われている。ロートアイアンは手入れにより一生物の耐久性をもつ。



#### 【ヨーロッパの看板が進化した理由】

中世ヨーロッパの街並みで見かけるロートアイアンの看板。当時文字が読めない人も多く、「ここは〇〇屋だ」と一目でわかるように装飾を凝らしたと言われている。



川中島モデルハウス随時見学会開催中！

ビクトリアン・スタイルをテーマに、モールディングや中木、シャンデリアを引き立てるメダリオンなど、細部の装飾にもこだわり、優雅さが薫るモデルハウス。東側に設けたキッチンとダイニング空間は、天井高を変えて開放感を演出。セカンドリビングをイメージして設計された、パノラマウィンドウのある多角形の空間もございます。

※詳しくは、実際に見学＆体感ください！



モデルハウス案内図はこちら

